



<2022年 2月号>

176号 2022.02.01 配信

暦の上では春を迎えましたが、新たなウィルスが感染拡大により、新型コロナウイルスのニュースを見ない日は無く、引き続き警戒をしながらの日々がしばらく続きそうです。空気が乾燥し、この季節特有の感染症にも気を付けなければいけない季節が続きます。自身を守るため、そして大切な人を守るため、引き続き、こまめな手洗いや換気、マスクの着用、3密（密集、密閉、密接）を避ける行動を行いましょう。

## ■学園だより

### ◆女性文化研究所シンポジウム

「人生と組織を変えるリーダーシップ：これからの働き方と生き方、組織経営」

日時：2022年2月5日（土）10:00 - 12:00

開催：オンライン（Zoom ウェビナー）

参加：無料

申込方法：[専用フォーム](#) からお申し込みください。（2022年2月3日（木）午前9時〆切）

### ◆冊子「昭和女子大学 創立100周年事業」公開のお知らせ

創立100周年事業をまとめた冊子「昭和女子大学 創立100周年事業」が完成しました。

学校法人昭和女子大学サイト内『学園の歩み』内バナーから閲覧できます。

▶ [学校法人昭和女子大学サイト『学園の歩み』](#)

### ◆「東明忌」のお知らせ

昭和49年2月4日に亡くなられた学父人見圓吉先生と昭和36年2月23日に亡くなられた学母緑先生のご遺影を飾り、故人を偲ぶ「東明忌」を実施いたします。学父・学母のご遺徳を偲んで、献花くださいますようお願い申し上げます。

日時 令和3年2月3日（木）・2月4日（金）10:00～16:30

場所 「先哲の碑」前

※悪天候の場合は、学園本部館1階ロビーに祭壇を設けます。

### ◆「NIKKEI 全国社歌コンテスト」公式 YouTube チャンネルご紹介

本学がエントリーしている「NIKKEI 全国社歌コンテスト」の事務局から、YouTube チャンネル開設のお知らせがありました。歴代の最優秀賞社歌動画や2月10日（木）に行われる「第三回 NIKKEI 全国社歌コンテスト」決勝戦に進出された12社の社歌動画が掲載されておりますので、どうぞご覧ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCIC6qzNbLoc5Qijlz8kQlnw>

\*動画に光葉同窓会会長はじめ常任委員、同窓生が参加しています。さて、どこでしょう？

（ヒント：創立者記念講堂内）

## ■同窓会だより

### ◆第4回光葉同窓会ワーキングネットワーク委員会

日時：2022年1月29日（土）14：00～15：20（Zoom）

「光葉同窓会ワーキング春祭り：『食』関連ネットワーク講演会」（2月19日開催）当日の役割分担を確認し、メルマガをはじめ今後の活動について検討しました。

久しぶりの近況報告でお互いの笑顔に安堵しました。



### ◆光葉同窓会ワーキング春祭り 『食』関連ネットワーク講演会（Zoom）

「食でつながる人々の環～若い世代が担い手となる食育推進～」

日時：2022年2月19日（土）13：30～15：00

講師： 會田友紀氏（花咲徳栄高等学校食育実践科科长補佐）2015年大学院人間教育学専攻修了

※中学校・高等学校教職の方、食育に関わる方、スポーツに打ち込むお子さんの保護者の方などご興味のある方ならどなたでも参加できます。添付申込書でお申し込みください。

## ■広げよう光の葉

古川 悠子 さん

2012年3月修了 大学院 生活機構研究科人間教育学専攻

私は2010年4月昭和女子大学大学院生活機構研究科に入り、人間教育学を2年間専攻した。そのきっかけはアパレル会社での海外生産担当の職務から杉野服飾大学に転職したことであった。商品生産の場合は計画されたプロセスに基づいて商品を製作するのであるが、大学は違う。人はプロセスの対象であり、人を育てることである。当時、中国語授業の担当教師になったばかりの私は、如何にしてうまく教育プロセスを構築出来るかについて教育の根源や価値観を知ろうと思い、押谷由夫先生の研究室に入った。

押谷先生の『チャートなき時代の心の教育を問う』など一連の論述を読み、私の心にリアクションが起きた。まず「教育伝統の原点に戻って考える」「民族教育の歴史的価値観を考察しよう」などの方向づけをし、優秀な人材が輩出された中国客家人の教育原点の研究を進めた。最も北方出身の一部の豪族は、戦乱の為南方へ逃げ客家人と呼ばれ、よそ者という事で屈辱を受けながら団結を強いられた。彼らは苦難を乗り越え、手に入れた私有財産を共有して、若者の教育に全力を注ぎ、さらに本土にとどまらず西洋経済や文化を学ばせるため積極的に海外へ送り出した。客家人の先祖は後世に貧困からの脱出手段を教え、同時に後世を外向きに向上心と行動力を培わせた。

古今東西の関連資料を分析し、現代でも客家人が多く住んでいる中国本土の梅県、興寧県へ行き現地調査考察もした。その後『客家人の教育根源』のテーマで修士論文をまとめた。研究によりこの民族の教育手段を手本とし、教育現場でプロセスをきちんと舵取りをしながら授業方針を転換した。

授業中、教科書のページ順ではなく学生にとって中国語の難しいところ、或いは面白いところだけを重点にして進めて行く。会話授業では、学生の身近な行動から口語の練習に入り、毎回の授業で自らの一日の行動を20分程度自力で話させてみるなどした。

学生の勉強意欲を高め、そして中国語を将来のビジネスの場でより多く使えるように授業を今も続けている。グローバル化の時代に少しでも貢献出来るように。

現在、杉野服飾大学 中国語総合・会話授業担当 【End】

【光葉同窓会ワーキングネットワーク  
『食』関連ネットワーク講演会】のお知らせ

日時： 2月19日（土） 13：30～15：00  
オンライン講演会（Zoom）

演題：「食でつながる人々の環  
～若い世代が担い手となる食育推進～」

講師：會田 友紀 氏（花咲徳栄高等学校 食育実践科科长補佐）  
2015年 昭和女子大学 人間教育学専攻卒

参加ご希望の方は FAX または、メールでお申し込みください。

FAX: 03-3411-4066 E-mail : [working@swu.ac.jp](mailto:working@swu.ac.jp)

申込み締切り：2月14日（月）

後日、お申込みいただいた方に URL 及びミーティング ID / パスコードをお送りいたします。

---

【光葉同窓会ワーキングネットワーク  
『食』関連ネットワーク講演会】参加申込書

氏名 \_\_\_\_\_

卒業 西暦 \_\_\_\_\_ 年卒 \_\_\_\_\_ 学科卒 \_\_\_\_\_

自宅住所 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ (FAX) \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

職種 \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ (勤務先)

\* メールでお申込みの方はお手数ですが、上記項目をご記入ください。

FAX: 03-3411-4066 E-mail : [working@swu.ac.jp](mailto:working@swu.ac.jp)